



詩集

パステルカラー

pastel color

堀井 勉

Tsutomu Horii

葉文館出版

【著者略歴】

堀井 勉 (ほりい・つとむ)

1933年2月28日生まれ

景勝の地、金沢八景で育ち現在に至る。

詩誌「掌」同人

横浜詩人会会員

1974年 詩集「雪の朝」掌詩社

1984年 詩集「点描のプリズム」近代文藝社

1991年 詩集「遠ざかる海」近代文藝社

現住所 〒236-0031横浜市金沢区六浦2-5-33

詩集 パステルカラー

○

平成10年7月28日 発行

著 者

堀 井 勉

発行人

齊 藤 俊 輔

発行所

葉文館出版株式会社

本 社 大阪市浪速区恵美須西2-9-15 〒556-0003
TEL 06-634-5548(代) FAX 06-643-4431 振替00950-5-95311
東京支社 東京都港区芝大門1-16-9 神明ビル2F 〒105-0012
TEL 03-3578-8608 FAX 03-3578-8607

印刷所

株式会社平河工業社

○

定価(本体1,429円+税)

©Tutomu Horii Printed in Japan 1998

ISBN4-89716-018-9

工業学院図書館
蔵書章



詩集

パステルカラー

堀井 勉

葉文館出版



詩集
パステルカラー
目次

春ひらく	12
春 昼	14
お出まし	16
彼岸の入り	20
このままでいいよ	22
猫 殿	25
踏まれるな	26
宝もの	28
光 陰	31
四 月	32
そよぐ	33
莢 豌豆	34

模索 37

影 38

カマキリ 42

個性 45

燃える 46

狸でない狸 50

魅入られた音 52

II

怖い 56

横浜臨海山下公園 60

猫のいる公園 64

相澤忠洋記念館 68

III

横丁の海 72

さかな 74

湖畔の夜明け 76

カルテ 78

モーゼスおばあさんへ 80

あとがき 85

初出一覧表 86

カバー絵／著者

詩集
パステルカラ
ー

I

春ひらく

とどまれば 足元

語らう若草の

まばゆい営み

誰彼に差別なくやさしい

あふるる程の雪柳の白

菜の花いろの径を^{みち}

雉鳩^{きじぼと}が二羽 よろこびを

持ち歩く

夫婦だろうか

測ったように距離を置き
添いながら従いてゆく

土を踏み首を上下に
せわしなく草をついばむ
生命力が宙に拡がる
眼が天に向く

萌え出るものが光り合い
野に空が映える
鶯が啼き
ゆつくり里に春が巡る

春 昼

眼を向ければ

霜解けの土の上

若草が頭をもたげ

春風に揺れている

連なる赤子の瞬きが

渴きを洗う

畑道

足元の蝸牛かたむしりの渦 拾い上げたが

現象のない軽さは耐え難くさみしい

次々に頭上をよぎる鳥の影
一瞬黒く地上に映っては消える

このところ

毎晩姿を現す野生の狸

昨日も闇に白い鼻先が

この辺を行ったり来たりしていたが

春昼

莢豌豆の細いひげが

勢いよく

螺旋を描き光を食べている